

第50期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画

広島市立大学 国際学部 4年 赤畑利奈

2023年10月

はじめに

第50期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修生として広島県の推薦枠から参加しております、広島市立大学 国際学部4年の赤畑利奈と申します。大学では多文化共生プログラムを専攻し、ラテンアメリカ研究のゼミに所属しています。

今回この研修に参加したきっかけは、高校時代に友好提携を結ぶメキシコのグアナファト州と広島県が行う「グアナファト州青少年交流派遣事業」に参加したことにあります。現地の学生とともにグアナファトを巡り、もっとメキシコの文化に触れたいと感じていました。今回の研修ではスペイン語能力を高めるとともに、音楽や映画などメキシコのエンターテインメントに興味があるので、日本とメキシコ双方のエンターテインメントを通じた交流を図りたいと考えています。

この報告書では10か月の研修で感じたこと、考えたことをつづっていきたいと思います。前は10日間の短い滞在期間で主に「観光目線」でメキシコという国を見ていましたが、今回は長期間現地の生活をしていくため、この報告書を通してより深く「現地で暮らす人の目線」で見たメキシコの魅力を皆さんにお届けできたら幸いです。

メキシコシティ

私が暮らしている首都メキシコシティ（CDMX）は山に囲まれた盆地で、標高2240mの場所にあるため階段の上り下りだけでも息切れをしてしまいます。また1日の気温差が激しい場所でもあります。例えばある1日の最高気温は26℃、最低気温が9℃というように朝晩、寒いと感じていてもお昼になると真夏のような日差しがでるので、いつも調節できるような上着を持ち歩いています。日陰に入るだけで季節が変わったのかと思うほど寒くなることに驚きました。

人と車の数が多く、日本のように歩行者優先というわけではないため車道を渡るときでも注意して歩かなければいけません。公共交通機関のメトロやバスは5ペソ、6ペソ（日本円で約50円）と安価なのが特徴です。町を歩いているといたるところに出店が連なりタコスや、フルーツを売っていてとても賑やかな街です。

まだ慣れないことも多いですが、違いも楽しみながら生活しています！



通学で使うメトロの朝の風景

El Día de Muerto 死者の日

11月1日、2日はディズニー映画「リメンバーミー」でおなじみメキシコの死者の日。日本の行事に当てはめるとお盆にあたるこの日ですが、決して厳かなものではなくご先祖様と一緒に楽しく過ごそう！と国内全体が飾り付けられます。ひととき目立つのが ofrenda (オフレンダ) と呼ばれる祭壇です。この祭壇には「死者を導く」花として鮮やかなオレンジ色のマリーゴールドが飾られ、ご先祖様の好物とともに死者の日のパン Pan de muerto や砂糖やチョコレートでつくられた骸骨がお供えされます。この ofrenda、家庭はもちろん市町村ごとに作られるため、街のいたるところで見ることができます。私が通うスペイン語学校も1週間前から着々と装飾されていき、鮮やかな色に包まれて日墨参加者はもちろんその他の国からきている学生皆写真を撮って楽しんでいました。



←学校の ofrenda

住んでいる家に飾った
ofrenda→



今回「死者の日」の当日、私は世界一大きな Ofrenda (祭壇) があるとされる Metepec (メテペック) という街に行きました。Metepec はメキシコシティから車で約1時間西に行ったところにある場所で、伝統工芸品 Árbol de la vida (生命の樹) で有名な場所でもあります。Árbol de la vida とは木の形をした焼き物で、まるで軒の実がなるように人や動物など様々な装飾でつくられた工芸品になります。サイズも数センチのお土産サイズから数メートルに及ぶ大きなものまで多種多様です。



Árbol de la vida
生命の樹



そんな工芸品の街 Metepec の中心部にある教会の階段にはひととき目立つ大きな ofrenda がありました。この ofrenda 毎年テーマが異なるようで、今年は楽器を持った骸骨が飾られていました。日暮れが近づくと街の人たちも出歩くようになりお祭り騒ぎでとても楽しかったです。骸骨貴婦人 カトリーナメイクもしてもらいました！このカトリーナ、今ではメキシコ国内でも人気の死者の日のアイコンですが、もとは José Guadalupe Posada が描いた「La Calavera Garbancera (住み込み女性のガイコツ)」という先住民の文化が失われていくことへの風刺画がもとになったそうです。



世界1大きな? ofrenda

半分骸骨 カトリーナメイク！



あっという間の1か月、目まぐるしく過ぎていく日々ですが、メキシコの文化にどっぷりつかっていろいろな経験をしていきたいと思います。

11月も皆さんにメキシコの魅力を伝えられるよう励んで参ります。

Nos vemos! Hasta luego!



10月のお気に入り写真

ショッピングモールに浮いていた死者の日の装いをしたアヒルたち